





# 継投策決まった 箕面モンキーズ

箕面モンキーズ(北大阪)  
00202000 4  
00000000 0  
交野イグルス(東大阪)  
(兼)海老、伊藤、正田、  
宮本(交)、馬場、安居  
▽二塁打 黒川(交)

## 20年ぶりVへ

持ち前の継投策で箕面モンキーズが準決勝進出。3人の投手リレーで相手にホームを踏ませなかった。緊急事態にも動じなかった。先発予定の井口が熱発で当日朝に欠場。登板予定のなかった先発・海老だったが「投げたかったのうれしかった。昨日のリベンジをしたかったの」と発奮。悔いていたのは前日4四球を出

した。だが、この日は制球が定まり4回無四球無失点の好投に本人も「満点！」と満面の笑みを浮かべた。



無失点リレーの好投を見せた箕面モンキーズの(左から)正田、海老、伊藤

2番手・伊藤も走者を背負ったが「スピードを出せたのは良かった」と一回を抑えれば、3番手の正田も「相手

があまり振ってこなかったからコントロール中心にした」と冷静な投球で0封リレーを締めくくった。6人の選手が投手をできるようになり「投手が自信を持てる声をかけられるようになった。油断せず持っている力を存分に出した」と海老。進化を続けている箕面モンキーズが20年ぶりの優勝に向けて突き進む。

### 交野イグルス・寺澤主将

「最初は声が出ていたけれど、点差が開くと声が出なくなりました。最後まであきらめないチームにしていきたい」

## 「4番の仕事」小野V打

### 金岡ベアーズ苦し勝った

泉北ドリームス(泉北)  
00010000 1  
1000010X 21  
金岡ベアーズ(南大阪)  
(兼)岩谷、熊澤、鳥山(金)  
鳥中、岸本、小野  
▽本塁打 鳥山(泉)



決勝適時打を放ちガッツポーズする金岡ベアーズ小野

苦しみながらも4番の一振りが勝利をもたらした。同点の六回2死二塁から小野が決勝の中前適時打。「4番の仕事を果たそうと思

って打ちました。(センター方向への)狙い」

「投手とのコミュニケーションを大切にしたい」と小野。戴冠まで攻守を支える。

### 泉北ドリームス・鳥山

(四回)左翼へ同点本塁打。「真ん中にボールが来たので、フルスイングしたら、打った瞬間に感触があった」